

お知らせ 立教柴燈大護摩祈願祭について

令和7年2月18日にご本山で厳修されます立教柴燈護摩法要に、お同行様と一緒にマイクロバスを借りて参拝を計画しております。お一人でも多くのお同行様のご参拝をお待ちしております。ご参拝希望のお同行様は、16日迄にお申し込み下さい。

大正元年2月18日に本宗が立教されたのを記念して、毎年2月18日には「立教柴燈大護摩祈願祭」が厳修されています。柴燈護摩とは野外で修される護摩のことで、15メートル四方の結界を結び、高さ2メートルの護摩壇が築かれて修される、九州でも有数の柴燈大護摩です。本宗立教の意義を噛みしめて「世界の平和と万民の幸せ」をはじめ、参拝者の無病息災や諸願成就が至心に祈願されています。



※元号が大正に改元されたのは7月30日ですので、厳密には明治45年2月18日になりますが、立教には新しい時代を象徴する大正がふさわしいとの思いから、本宗では大正元年と呼んでいます。

今月の行事案内

脳の健康教室：毎週土曜日

「コミュニケーション」が前頭前野を活性化する



「簡単な計算をスラスラ解くこと」、「文章をスラスラ音読すること」と同様に、人とコミュニケーションしているとき、つまり、会話をしているときも前頭前野が活性化することもわかりました

千巻経：毎月13日



毎月13日、参拝者と共に般若心経21巻を積み上げて、御礼報謝と合わせて諸願成就やご先祖様の菩提成就を祈念しています。

報恩感謝 2月2日節分祈願祭の御礼

今年の節分は2月2日でした。当日はお天気も良く、暖かな一日となり、158名の方の身体健全を始め、心願、諸願成就を祈念して、節分祈願祭を厳修させていただきました。



境内の樹木の剪定が昨年度から今年度にかけて計画的に行われており、道路側からこの節分祭の旗がとても目立ちました。この節分祭ののぼり旗はご奉納をご希望された方のおまことをいただき、新調させていただきました。紙面を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

記念事業の進捗について



開山30周年記念事業の千手観世音菩薩様の新造について、手の数とお持ちになる持ち物が決定致しました。詳細については、本堂にプリントを用意しておりますので、ぜひご覧下さい。

お同行様の声を大募集！ご意見をお聞かせください

お寺のより良い環境を目指し、お同行様のご意見をお聞かせください。お寺の法務、寺務、環境等に関するご意見を募集しています。皆様の声がお寺の成長につながりますので、ぜひ積極的にご意見をお願い致します。尚、ご意見は篤志箱にお入れくださいますようお願い致します。

編集後記

お寺の新聞を作るという夢がようやく叶いました。お同行様の声を紙面に反映していきたいと考えておりますので、新聞の内容に関する意見も募集させていただきます。重ねてよろしくお願いいたします。

編集担当：宮原実念・中山賢一